

経営比較分析表（令和6年度決算）

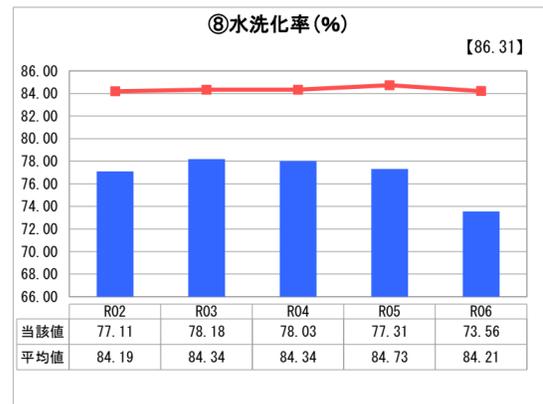
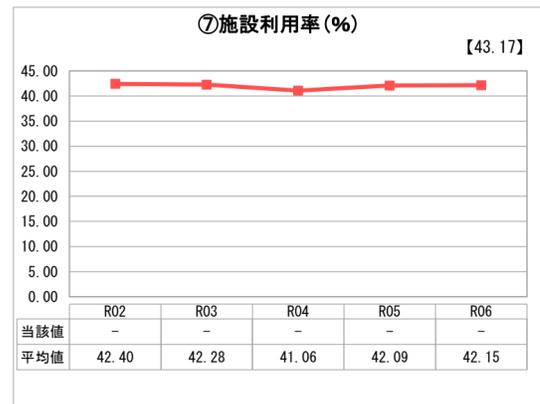
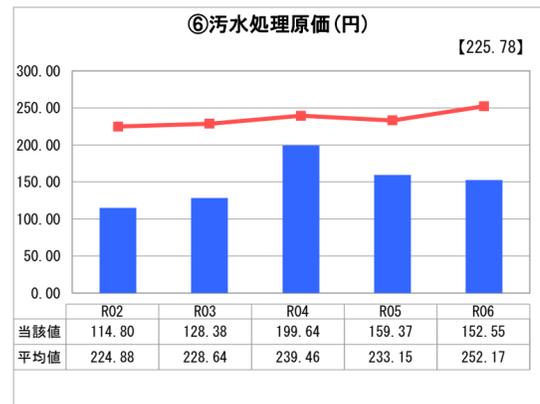
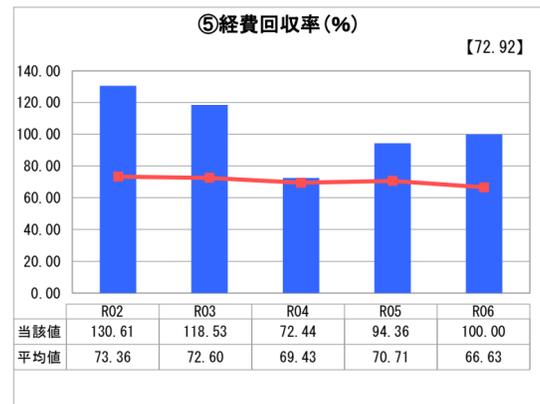
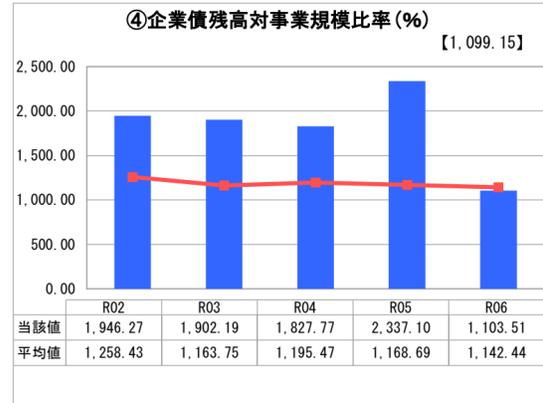
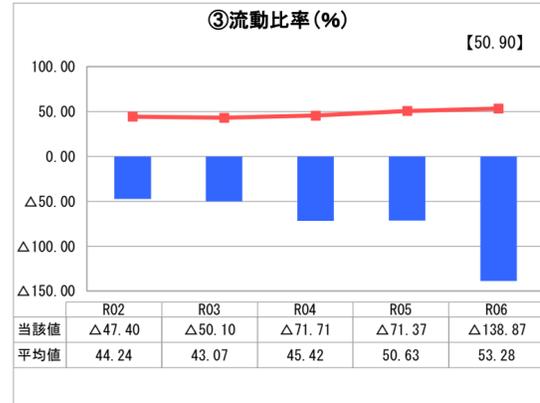
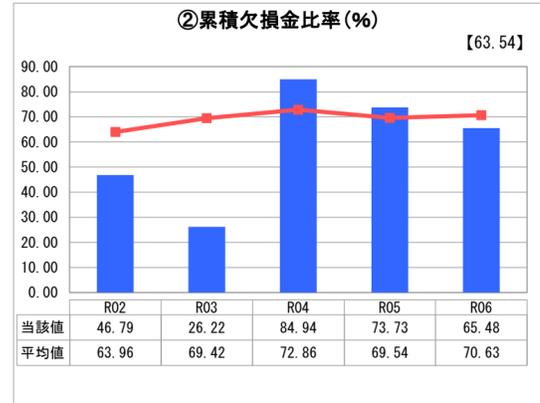
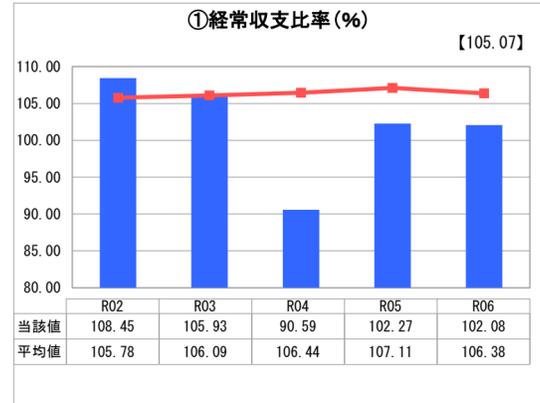
兵庫県 加古川市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	45.09	2.80	85.83	2,530

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
257,203	138.48	1,857.33
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
7,178	1.45	4,950.34

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

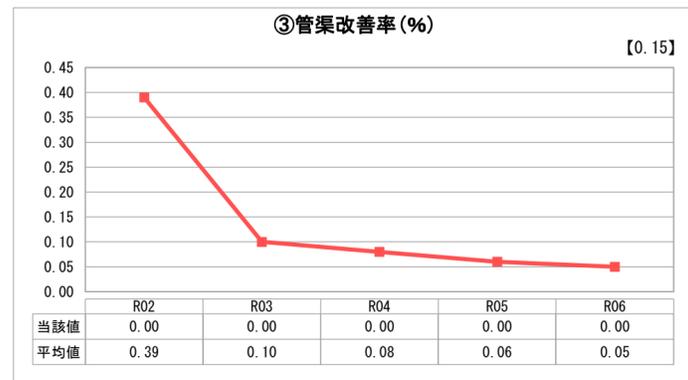
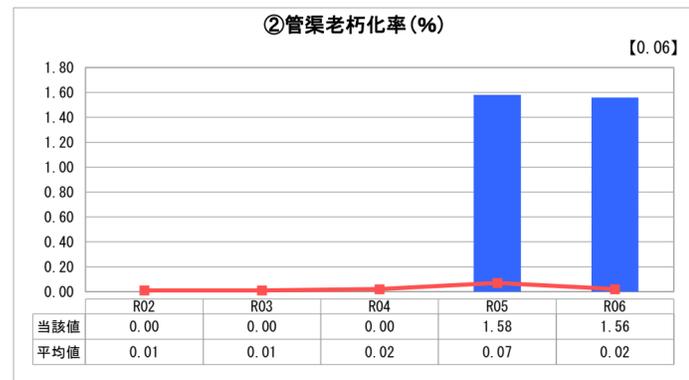
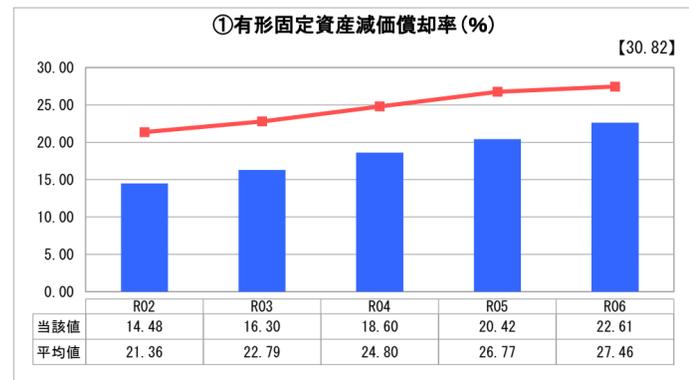
1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率、② 累積欠損金比率
経常利益は増加したが、経常費用がそれ以上に増加しており、経常収支比率はやや減少（悪化）した。累積欠損金比率は、当年度末累積欠損金が減少したことから減少（改善）した。
- ③ 流動比率
流動負債は減少したが、流動資産がそれを上回る減少となったため、本指標は減少（悪化）となった。
- ④ 企業債残高対事業規模比率
企業債残高に対する収益が少なく、全国平均・類似団体平均に比べ数値は高い（悪い）結果が続いていたが、令和6年度は企業債残高（一般会計負担額を除く）が減少したことにより減少（改善）となった。
- ⑤ 経費回収率、⑥ 汚水処理原価
汚水処理費の減少により汚水処理原価が減少（改善）し、経費回収率も増加（改善）した。
- ⑦ 施設利用率
終末処理場を保有しておらず、算出されない。
- ⑧ 水洗化率
現在処理区域内人口が増加した一方、現在水洗便所設置済人口が伸びず、本指標は減少（悪化）となった。引き続き水洗化助成金や下水道のメリットを広報し、早期接続を促していく。

2. 老朽化の状況について

本事業は、平成6年度に建設事業を開始してから30年が経過しており、老朽化による影響を考慮すべき時期に差しかかっている。将来の更新・改築費用の平準化を図るべく適切な維持管理に努める。

2. 老朽化の状況



全体総括

本事業における処理区域内人口が少なく、費用や企業債残高に対する収益確保が厳しい環境である。経営指標の大幅な改善は今後も見込まれないが、水洗化率の向上により使用料収入を安定的に確保する等、収益確保に努める。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。